

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況とその効果について

事業名	事業概要（実施計画記載内容）		事業始期	事業終期	総事業費 (円)	補助対象事業費（円）				補助対象外 経費（円）	事業の効果	
	①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③積算根拠 ④事業の対象					国庫補助額	臨時交付金 充当経費	起債額	その他 (一般財源等)			
1 新型コロナウイルス市緊急 支援事業（箕面営業）	①外出自粛生活による食費の高騰を支援するとともに、併せて、売上が減少している市内飲食店を応援するため、全世帯に対し、市内のテイクアウトを実施する飲食店で使用できるクーポン券を配布 ②テイクアウト・クーポン発行 ③1,000円/月×全市民約140,000人×4か月+事務費（通信運搬費、委託料） ④全市民		R2.5.12	R2.9.30	271,238,953	271,238,953	0	271,238,953	0	0	0	●換金総額 259,334,000円 ●消費喚起効果額 259,334,000円以上
2 新型コロナウイルス市緊急 支援事業（障害福祉）	①就労環境が厳しくなっていることや、在宅での負担の増加を勘案し、19～64歳の手帳所持者（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）に対し、支援金を支給し、負担を軽減 ②上記対象者に対する緊急支援金 ③10,000円/月×約2,500人×4か月+事務費（会計年度任用職員報酬、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費） ④市内の19～64歳の手帳所持者（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）		R2.5.12	R3.3.31	46,664,931	46,664,931	0	46,664,931	0	0	0	●支援金の支給総額 46,100,000円 ●支援金の支給件数 4,610件
3 新型コロナウイルス市緊急 支援事業（子育て支援）	①学校の休校や保育所利用の自粛要請、企業活動の低迷等により、家庭での負担増が特に見込まれる18歳までの子どもがいる子育て世帯に対し、子どもの人数に応じて支援金を支給し、負担を軽減 ②子育て世帯に対する緊急支援金 ③10,000円/月×0～18歳人口約26,000人×4か月+事務費（会計年度任用職員報酬、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、委託料） ④市内の0～18歳までの子どもがいる子育て世帯		R2.5.12	R3.3.31	535,313,025	535,313,025	0	535,313,025	0	0	0	●支援金の支給総額 531,300,000円 ●支援金の支給件数（世帯数） 30,624世帯
4 水道事業会計繰出事業（新 型コロナウイルス市緊急支 援分）	①市民及び事業者の負担を幅広く軽減するとともに、外出自粛生活による水道料金の負担を軽減するため、全世帯に対し、水道料金のうち基本料金とメーター使用料を無料化 ②約65,000件（事業者含む）に対する緊急支援(4か月) 水道事業会計に繰り出し、水道料金のうち基本料金とメーター使用料無料化に要する費用を交付対象経費とする ③基本料金 686円/月×約65,000件×4か月+事務費（委託料） メーター使用料 50円/月×約65,000件×4か月 ④市内の全世帯（事業者を含む契約者）		R2.5.12	R3.3.31	102,706,396	102,706,396	0	99,435,214	0	3,271,182	0	●減免総額 102,706,396円 ●減免件数 56,065件
5 公共下水道事業会計繰出事 業（新型コロナウイルス市 緊急支援分）	①市民及び事業者の負担を幅広く軽減するとともに、外出自粛生活による下水道料金の負担を軽減するため、全世帯に対し、下水道料金のうち基本料金を無料化 ②約65,000件（事業者含む）に対する緊急支援(4か月) 公共下水道事業会計に繰り出し、下水道料金のうち基本料金無料化に要する費用を交付対象経費とする ③578円/月×約65,000件×4か月+事務費（委託料） ④市内の全世帯（事業者を含む契約者）		R2.5.12	R3.3.31	83,763,704	83,763,704	0	83,763,704	0	0	0	●減免総額 83,763,704円 ●減免件数 56,065件
6 新型コロナウイルス市緊急 支援事業（ひとり親家庭支 援）	①新型コロナウイルス感染症の影響がひろがる中、子育てと仕事を一人で担う「ひとり親」への支援として支援金を支給 ②ひとり親世帯に対する緊急支援金 ③10,000円/月×約950人×1か月 +事務費（会計年度任用職員報酬、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費） ④市内の0～18歳までの子どもがいるひとり親世帯		R2.6.1	R3.3.31	10,409,720	10,409,720	0	10,409,720	0	0	0	●支援金の支給総額 10,340,000円 ●支援金の支給件数（世帯数） 1,034世帯
7 病院事業会計繰出事業（新 型コロナウイルス市緊急支 援分）	①新型コロナウイルス感染患者の診療業務に従事した箕面市立病院に勤務する職員等に対し、大阪府補助金と市独自上乗せ分を原資として特殊勤務手当等を支給 ②特殊勤務手当、救急当直応援医師謝礼 病院事業会計に繰り出し、特殊勤務手当等の支給に要する費用を交付対象経費とする ③従事時間5時間未満3,000円×1,556名=4,668,000円 従事時間5時間以上4,000円×2,879名=11,516,000円 合計16,184,000円-府補助金8,568,000円 =市負担金 7,616,000円 ④箕面市立病院に勤務する職員等（医師、看護師、診療放射線技師、臨床工学技士、事務職 ※府補助金は入院患者に直接治療等に携わった医療従事者を対象としているが、当市は独自に外来で従事した職員にも対象を拡大）		R2.6.1	R2.11.27	7,616,000	7,616,000	0	7,616,000	0	0	0	●支給金額 7,616,000円 ●支給対象者数 延べ4,195名

事業名	事業概要（実施計画記載内容）		事業始期	事業終期	総事業費 (円)	補助対象事業費（円）				補助対象外 経費（円）	事業の効果	
	①目的・効果	②交付金を充当する経費				③積算根拠	④事業の対象	国庫補助額	臨時交付金 充当経費			起債額
8	新型コロナウイルス市緊急支援事業（お買い物割引券）	①新型コロナウイルスの影響により負担が増えた家計への支援と、併せて売上が減少した市内店舗を応援するため、全市民にお買い物割引券を配布し、市内消費を喚起 ②お買い物割引券発行 ③2,000円×全市民約140,000人 +事務費（消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、取扱店舗募集業務委託料、換金業務委託料、封入封緘加工業務委託料） ④全市民	R2.6.22	R3.3.31	287,174,072	287,174,072	0	251,234,453	0	35,939,619	0	●換金総額 265,445,500円 ●消費喚起効果額 530,891,000円以上
9	新型コロナウイルス緊急対策事業（市内公共交通整備）	①コミュニティバスの運営をコロナ禍及びコロナ収束後において持続可能とするため、経費削減につながる省メンテナンスで環境性能等に優れた新型車両を購入 ②箕面コミュニティバス「オレンジゆずるバス」用車両の購入 ③23,128,291円×7台=161,899,000円 ④箕面市地域公共交通活性化協議会（公共交通事業者）	R3.3.19	R4.3.31	161,899,000	161,899,000	0	161,899,000	0	0	0	●コミュニティバス（7台）の整備
10	新型コロナウイルス緊急対策事業（避難所環境整備）	①新型コロナウイルス感染症に対応した避難所の開設・運営に必要な資機材の購入 ②市内避難所21箇所で開催する感染症対策用品の購入 ③避難所間仕切り（テント）17,600円×105個=1,848,000円 避難所間仕切り（ダンボール）4,978円×1,288個=6,411,664円 避難所簡易ベッド16,500円×630個=10,395,000円 非接触型体温計12,100円×21本=254,100円 フェイスガード（200枚セット）22,000円×2セット=44,000円 アルコール除菌スプレー715円×105本=75,075円 塩素系漂白剤660円×21本=13,860円 医療用手袋935円×21箱=19,635円 白衣（不織布）352円×105着=36,960円 蓋付きゴミ箱2,420円×126個=304,920円 ゴミ袋（45ℓ）1,980円×42パック=83,160円 ビニール袋（20ℓ）682円×42パック=28,644円 養生テープ308円×420個=129,360円 キッチンタオル1,628円×11セット=17,908円 上記品目追加購入費337,714円 合計20,000,000円 ④指定避難所14箇所、拡張避難所4箇所、予備的避難所3箇所	R2.12.21	R4.3.31	20,000,000	20,000,000	0	20,000,000	0	0	0	●避難所の感染症対策用品の整備 ・避難所間仕切り（テント） 105個 ・避難所間仕切り（ダンボール） 1,288個 ・避難所簡易ベッド 630個 ・非接触型体温計 21本 ・フェイスガード 420枚 ・アルコール除菌スプレー 105本 ・塩素系漂白剤 21本 ・医療用手袋 21箱 ・白衣（不織布） 105着 ・蓋付きゴミ箱 126個 ・ゴミ袋（45ℓ） 42パック ・ビニール袋（20ℓ） 42パック ・養生テープ 420個 ・キッチンタオル 110セット ・抗原検査キット 200セット ・災害用備蓄食糧
11	学校施設環境改善交付金	（衛生環境の改善等） ①市立体育館3館の換気設備を更新し、換気機能を強化することで、安全・安心に運動できる環境を整備 ②換気設備更新 ③建基令第20条の2に基づく換気量に不足する換気機能を強化 ・スカイアリーナ 44,950m ³ /h→50,184m ³ /h 50,000千円 ・武道館 40,000m ³ /h→36,213m ³ /h 32,000千円 ・第二総合運動場体育館 21,240m ³ /h→27,600m ³ /h	R2.9.7	R4.3.31	69,789,500	54,547,000	18,362,000	36,185,000	0	0	15,242,500	●市立体育館3館の換気設備を更新
12	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①箕面市内小中学校22校が感染対策等に必要な消耗品の購入、感染症対策等に資する教職員の研修、感染症拡大など緊急時に家庭でのオンライン学習がスムーズに実施できるよう、タブレット端末を授業で日常的に使用するにあたり、新JIS規格のスペースが広い机等を導入するなど学習環境を整備 ②保健衛生品・新JIS規格の机・椅子の購入費、教職員研修費 ③保健衛生品購入費50,000円×22校=1,100,000円 机・椅子セット14,300円×1,952セット=27,913,600円 交付金（学校予算22校：研修費等）1,386,400円 合計30,400,000円 ④箕面市立小・中学校（22校）	R3.4.1	R4.3.31	30,387,887	30,387,887	15,193,000	15,194,887	0	0	0	●市内小中学校（22校）において、児童生徒の学びを保障し、感染症対策を徹底しながら教育活動が実施できる体制の整備・促進 ・保健衛生品購入 22校 ・机2,061台 椅子2,047脚 ・職員研修費等 1校
					1,626,963,188	1,611,720,688	33,555,000	1,538,954,887	0	39,210,801	15,242,500	